

令和4年度補正予算(第8号)の概要 (専決処分)

■一般会計補正予算(第8号)

補正額 7億2,750万3千円の追加

補正後予算総額 479億2,467万2千円

今回の補正予算は、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対して、1世帯当たり5万円を早期に支給するための経費を計上しています。

財源については、全額国庫支出金で対応しています。

【歳出】

3款 民生費

◆価格高騰緊急支援給付事業費等 7億2,750万3千円

○給付金:7億円

令和4年度非課税分又は家計急変世帯で、下記の①又は②に該当する世帯に対し給付金を支給するものです。

①基準日(令和4年9月30日)において世帯全員の令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(住民税が課税されている者の扶養親族等のみからなる世帯を除く)

②①のほか、予期せず家計が急変し、①の世帯と同様の事情にあると認められる世帯(家計急変世帯)

○事務費等:2,750万3千円(事務費2,487万3千円+職員人件費263万円)

【福祉保護課、総務課】

【歳入】

15款 国庫支出金

◆価格高騰緊急支援給付事業 7億2,750万3千円

【福祉保護課】